

地域から発信する

男女共同参画

千葉県男女共同参画地域推進員の皆さんから、メッセージをいただきました。

※令和6年6月に寄稿いただいた内容を掲載

東葛飾地域

松戸市、野田市、柏市、流山市、我孫子市、鎌ヶ谷市、印西市、白井市

地域テーマ：自分らしく樹つ ～一人ひとりの生きやすさを共に求めて～

日本語と日本文学を学ぶために入学した大学で、思いがけず、ジェンダーやフェミニズムをかじった私。正直言って当時はピンと来なかったのですが、結婚、出産を経て、日常で「はて？」とモヤモヤする事柄にぶつかりました。

ところが、男女共同参画の学びの機会を持てたことで、「自分らしく」いていいんだと水を得た魚のように元気になりました。大学を卒業して20数年。今、地域推進員をしていることに不思議な巡り合わせを感じます。

今年度、東葛飾地域では筑波大学名誉教授の田中洋子さんの講演を予定しています。幅広い世代の方々にご参加いただきたく、皆さまにお会いできることを楽しみにしています。

我孫子市：片岡 綾さん

東上総地域

茂原市、勝浦市、いすみ市、一宮町、睦沢町、長生村、白子町、長柄町、長南町、大多喜町、御宿町

地域テーマ：人生ともに楽しく生き生きと

東上総地域では、今年度推進員の三分の二が入れ替わりました。そのため今年度の取り組みを話し合う場で、「男女共同参画社会実現についてどのように関わったら良いのか分からないので、基礎研修の機会を設けていただき勉強したい。」という声が多く寄せられました。そこで今年度の二つの事業のうち一つは、男女共同参画の基礎を学ぶ学習会の実施としました。もう一つは、「笑って考える男女共同参画」をテーマに講師をお招きしての講演会の実施としました。

私自身も今年度から推進員として参加させていただきましたので、一人ひとりが自分らしく生きやすい社会の実現に少しでも貢献できるよう活動していきたいと思います。

いすみ市：渡辺 秋子さん

南房総地域

館山市、木更津市、鴨川市、君津市、富津市、袖ヶ浦市、南房総市、鋸南町

地域テーマ：人として私らしくあなたらしく～認め合いと思いやり～

初回の地区の推進員会議では、推進員8名でテーマに込めた思いや方向性について確認することができました。初めて推進員になった私にとっては、とても大事な時間となりました。私たちの地域のテーマには、8期より「認め合いと思いやり」の文言が追加されました。この言葉には、それぞれの個性を受け止めるという思いや、寄り添って考えていこうという気持ちが表れています。

今年度は、昨年度実施できなかった天羽中学校での講演会と、南房総市の中学校での寸劇事業を計画しています。どんな風にこの事業に関わっていけるのか分かりませんが、自分らしく、様々な人々と繋がり、推進していけたらなと思っています。

富津市：畑沢 裕さん

海匠・山武地域

銚子市、東金市、旭市、匝瑳市、山武市、大網白里市、九十九里町、芝山町、横芝光町

地域テーマ：地域で広がる笑顔の輪

今年度の一つ目の事業は、海匠・山武地域では、「男女共同参画だより」の発行です。今年度第12号はフルカラー印刷で、11月発行予定です。印刷業者へ発注するので原稿締切りが早くなりました。各地域で活躍されている方を紹介するための取材と、その原稿作成に急ピッチです。

二つ目の事業は、講演会を予定しています。講師をどなたにするかで色々な著名人のお名前が上がりました。今後の会議で講師が決まるところです。2024年版「ジェンダーギャップ指数」が公表され、日本は昨年度より少しアップし146カ国中118位となりました。私たちの身近な地域から、笑顔の輪を広げていきたいところです。

東金市：相京 眞澄さん

北総地域

成田市、佐倉市、八街市、富里市、香取市、酒々井町、栄町、神崎町、多古町、東庄町

地域テーマ：つながろう 広がろう 人と地域

男女が互いにその人権を尊重しつつ、責任も分かち合い、一人の人間として活躍できる社会は、本当に素敵で必ず実現されるべきものだと思います。しかし現実を考えると、そこには世代間の意識の違いや無意識の思い込みが存在し、家事や育児の分担、そして雇用の問題等、多くの課題が見えます。

北総地域では、「北総GO・GOパートナー」として、地域に向かって第一歩を踏み出す活動が始まっています。推進されてきた方々から今年度も継続して活動を行う方針を伺いました。今年度より参加させていただいている私は、人と人のつながりを介して、男女がともに認め合い、支え合って生活できることを目指す活動に少しでも貢献できるようにしていきたいと思います。

東庄町：小林 洋子さん

千葉・葛南地域

千葉市、市川市、船橋市、習志野市、市原市、八千代市、浦安市、四街道市

地域テーマ：一人ひとりが輝く多様性社会の実現へ！

今年4月から千葉・葛南地域の男女共同参画地域推進員活動に参加することになりました。

折しも今年4月からの朝ドラは「虎に翼」。戦前戦後に女性法律家の草分けとして活躍した三淵嘉子さんがモデル。現憲法第14条草案についてのワンシーン。「すべて国民は、法の下に平等であって、人種、信条、性別…により、政治的、経済的…関係において差別されない。」寅ちゃんは顔を輝かせる。条文は存在するが、現実にそういう社会であるか些か「はて？スソッ」いつか本当の平等がもたらされるように、微力ながら、頼もしいリーダーのもと男女ともに活躍できる社会を目指して活動できればと思います。

八千代市：野口 和子さん

千葉県男女共同参画地域推進員とは？ … 男女共同参画社会づくりの推進には、県民一人ひとりの意識を高める必要があります。そのため、千葉県では県内を6つの地域に分け、それぞれの地域で活動されている方の中から市町村の推薦を受けて、地域推進員として知事が委嘱します。（任期は2年）地域推進員は地域と市町村・県とのパイプ役となり、各地域の特性を踏まえて、講座・講演会の開催や広報誌の発行などの事業を通じ、地域での男女共同参画の推進を目指しています。活動に関心のある方はお住まいの市町村にお問い合わせください。